



新緑の6月に「森林浴ラン」を楽しむマラソン大会「第43回千歳JAL国際マラソン」が6月4日、青葉公園を発着地点に行わ

第43回千歳JAL国際マラソン 新緑の中を4528人が快走

れました。千歳市体育協会、日本航空、北海道新聞社が主催。当日は小雨降る中17kmマラソンとフルマラソンの2種目を実施し、総勢4528人のランナーたちがコースを快走しました。17kmマラソンには2261人、フルマラソンには2267人が出場し、4年ぶりに受け入れた外国人ランナーの出場は31人。会場のスポーツセンター周辺に設置されたキッチ

ンカーなどの飲食ブースも市民らの利用でにぎわいました。朝8時40分、横田隆一千歳市長や大会スタッフ、JALの客室乗務員らがスタート地点で見守る中、最初に17kmマラソンAブロックのランナーがスタート。以降、混雑緩和のため10分おきのウェーブスタートでEブロックまでの5組が順に走り出しました。フルマラソンは9時40分に開始し、10時20分にはすべての走者がスタートを終えました。大会では、千歳ならではの自然豊かなコースを堪能。前日からの雨でコ

(編集部 木山)



ミナクールでソロキャンプ講座

講話や体験会で初心者をサポート

令和5年度第1回ミナクールサタデーサロン「はじめてのソロキャンプ」が5月27日、千歳市民活動交流センターミナクール(千代田町5)で行われました。当日はオンライン視聴を含め14人が参加。日本オートキャンプ協会JAC北海道の

鈴木さんは「自分のペースで好きなことができたり、自分自身と向き合う時間を持つことがソロキャンプの魅力」と説明。また、防犯対策について「ラジオやセンサーライトを設置するなどの工夫や、周囲の人にあいさつすることで自分の存在を知らせることも防犯につながります」とアドバイスしました。

今回のサタデーサロンは、初めて夕方17時〜19時に開催。30〜70代の幅広い世代でにぎわいました。今後もテーマに合わせて開催時間を設定します。スタッフの松田萌さんは「活発に交流している姿を見て嬉しくなりました。サロンとして目指す形を実現できたので、次につなげたい」と手応えを語っていました。

(編集部 木山)

戦乱のスーダンで医療を考える 千歳リハ大公開講座として開催



川原さんは講演で、独立を決意したきっかけを「目の前の困っている人を助けたいのに、国のルールが変わって不可能になったこと」と紹介。2001年9月に米国で発生した同時多発テロ事件の影響拡大によりスーダンへの援助停止を決めた日

認定NPO法人ロシナンテス(福岡県北九州市)の理事長を務める医師・川原尚行さんによる講演会「戦乱のスーダンで医療を考える」が5月26日、北海道千歳リハビリテーション大学視聴覚教室(里美2)で開かれ、公開講座として開催し、同大3年生に加え多数の市民が受講しました。川原さんは1992年に九州大学医学部を卒業し、同大病院でキャリアをスタート。1998年から外務省の医務官として医療活動を行い、2002年にスーダン共和国へ赴任。2005年に辞職後、スーダン国内で独自に医療活動を展開し、翌年ロシナンテスを設立しました。現在はスーダン、ザンビアにも事務所を置き、医療や清潔な水、学校建設による教育機会の提供など多岐にわたる支援活動を展開しています。

(編集部 木山)

山 河 sanga 日本料理 ゆるみ、あがり 「ゆきあがり山河」ならではの料理をソムリエ厳選のワインと共に お楽しみくださいませ。

和食で愉しむワイン会 Vol.2 2023年6月30日[FRI] 18:00受付開始 18:30開宴 (2時から2時半ほど予定しております) お一人様 15,000円(税込) コース料理、ワインを含みます 定員10名 お申込は6月27日(火)まで(定員になり次第終了) ※アレルギーがございましたら申込時にお伝えください。

Wine X 日本料理 WINE PARTY Vol.2